

## 福米東地区敬老会を開催しました。

去る9月13日(火)敬老会が米子ワシントンホテルプラザで開催されました。

福米東地区の敬老対象者は987人(77歳以上)、参加者は189人でした。ご長寿をお祝いして楽しいひとときを過ごされました。



## グラウンドゴルフ大会結果報告

**米原2区3連覇!**



9月11日(日)福米東小学校グラウンドでグラウンドゴルフ大会を行いました。暑い中でしたが、オープン参加も含め13チームが熱戦を繰り広げました。その結果米原2区が3連覇を果たされました。

優勝 米原2区  
準優勝 米原1区  
三位 山地2区



## 地域の子どもたちに関心を持ちましょう



平成27年中、鳥取県内の不良行為少年の状況を見ると、補導された少年の約53%が「深夜徘徊」、約22%が「喫煙」、約3%が「飲酒」です。

不良行為をする子どもたちは「誰にも迷惑をかけていない・・・」と言いますが、「深夜徘徊」、「喫煙」、「飲酒」が非行へのきっかけとなっている実態があります。

また、これらのことは子どもたちの心や身体へ悪影響を及ぼすだけでなく、将来、社会にとっても大きな損失になります。

大人が「これくらい・・・」と見過ごすことなく、うちの子、よその子に進んで目をかけ、声をかけましょう。

## 福米東小学校のコーナー



＜福米東小学校からのお知らせ＞

9月に入り、秋らしい爽やかな季節になりました。2学期が始まって、1か月あまりが経ち、張り切っていた子ども達も少々疲れ気味かと思っておりましたが、そこは東っ子、ポルトタイム(朝のランニング)、運動会練習と、汗をかきながらもしっかりと活動していました。また、教室の学習でも、友だちと意欲的に話し合いながら学習内容をしっかり身に付けていました。

これから学校は大きな行事が続きます。一つ一つの行事で子どもたちが自分の目標を達成することができるよう、教職員一同一丸となって支援していきたくと考えています。



【9・10月行事より】

参観日 9月12日(月)

6月以来、久しぶりの公開学習では、どの学級でも落ち着いて学習に取り組み、一人一人がめあてに向かって意欲的に学習したり、友だちと協力して課題を解決しようとしたりする姿を観ていただきました。そのあと行われたPTA主催の講演会では、ヒーリングアトリエ創美館の内田美佐さんから「アンガーマネジメントでイライラをすっきり!」という演題でお話を聞きました。怒りの感情を上手にコントロールするために、「6秒数えて落ち着く」、「怒りやイライラの温度(点数)をつける」など具体的に説明していただきました。アンガーマネジメントで怒りと上手に付き合うことの大切さについて学びました。



秋季大運動会 10月1日(土)

『リオから米子へ 絆を一つに五輪のような感動を

福米東でまきおこせ』

のスローガンのもと、演技はもちろんのこと、係活動に応援に、子どもたちは自分の力を精一杯発揮して最後まで頑張ります。子どもたちへの温かい応援やご声援をよろしくお願ひします。

地域の皆様も、子どもたちが活躍する姿を、どうぞご覧ください。なお、その折には自家用車でのご来校ができません。おそれいりますが、自転車、徒歩でお越しください。

=山地2区自治会よりお知らせ=

第36回山地2区祭り開催



日時 平成28年10月16日(日) 10:00~15:00

場所 勤労青少年ホーム裏(山地2区集会所)

\*港ベンチャーズライブなどの舞台イベント、大ビンゴゲーム大会、お楽しみ抽選会他。皆様のご来場をお待ちしております。

## 福米中学校のコーナー



心から安心して

誰もが楽しめる学校を  
みんなで築こう

全力必笑

～仲間とつくりたいとびっきりの笑顔～

9月10日(土)澄み渡った秋空の下、第31回福米中学校体育祭が開催されました。今年の体育祭スローガンは、全力必笑～仲間とつくりたいとびっきりの笑顔～でした。

勝っても負けても、最後には全員が笑顔で終われる体育祭、誰も嫌いな思いをする人がいない体育祭をめざして、生徒職員一丸となって準備に取り組んできました。



開会式では、土屋生徒会長が、生徒会目標「心から安心して誰もが楽



しめる学校をみんなで築こう」を達成するために、準備から頑張ってきたこと、一人一人は感じ方のいろいろ異なるけれどそれを認め合い、いやな思いをしている人がいたら自分はどうするのかを考えながら取り組んできたこと、そしてその集大成として体育祭を成功させたいという思いを語ってくれました。

体育祭では、全員が演技や応援に熱中し、生徒の熱い思いとさわやかさが感じられる時間が過ぎていきました。グラウンド上ではお互いを励ましたり、応援したりする姿があちらこちらで見られました。これこそ福米中学校が目指している「繋がり」のある取り組みだと感じました。

振り返りの時間ではよかったことだけでなく、「〇〇さんが困っているようだったのに声をかけることができなかった。もっと積極的に声をかけていきたい。」など仲間と自分の在り方に矢印を向けた意見もたくさんありました。

体育祭を通じて生徒たちは、また一回り大きく成長しました。次は文化祭です。福米中の生徒たちはまた一段と進化した姿を見せてくれるものと確信しています。

